

令和8年6月23日（火）

令和8年6月定例会 総務厚生常任委員会委員長報告

総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、審査の概要と結果をご報告申し上げます。今回、当委員会に付託されました案件は、議案3件であります。

はじめに、第54号議案 財産の取得についての件について、ご報告いたします。

委員より、志木市消防団第2分団車両の更新について、どのように性能がよくなるのか、水槽はついているのか、予定どおりの納車は可能なのか、これまでの車両はどのように処理されるのかとの質疑があり、執行部より、安全性能や環境性能の向上に加え、衝突回避機能、車線逸脱の警報機能等、性能は大幅に向上すると考えている。ポンプ車の水槽については、現在5台ある中で、宗岡地域の第5分団については水槽付きの車両となっている。また、今後の更新において、志木地区、宗岡地区で水槽付き車両を1台ずつ設けるかは、今後協議しながら判断していきたい。納車については、2年計画で納入することができるスケジュールで動いているので、状況を見極めながら判断していきたい。既存車両の廃車については、車両の納入後解体することと明記している。解体費用については、売買代金に含まれているとの答弁がありました。

次に、第49号議案 令和8年度志木市一般会計補正予算（第1号）の件について、ご報告いたします。

委員より、3款3項2目生活保護扶助費の追加給付について、対象世帯数、支給月、申請期限、周知方法に関わる質疑があり、執行部より、現在保護を受けている世帯と、対象期間の間で既に廃止になっている世帯とを合わせて1,194世帯を想定しており、10月支給を予定している。

現在、保護を受けている方については職権で支給する。廃止になっている方については申出によることになるので、これから通知し、今後国から期限が示されれば、それに沿って支給していく。

周知は広報しき 8 月号、ホームページでも随時詳細を把握次第、更新するという形で進めている。業務委託の中でコールセンターも設置して、対象になるかを精査し、対応していくとの答弁がありました。

また委員より、4 款 1 項 3 目予防費について、令和 8 年 4 月より RS ワクチンが定期接種化されたことに伴い、対象者への情報発信はどのように行われているのかとの質疑があり、執行部より、4 月以降に妊娠届があった方については、妊娠届時に説明しており、それ以前に妊娠届を済まされている方については、個別で通知し、予診票等も送付してお知らせしているとの答弁がありました。

また委員より、第 2 表債務負担行為補正中追加、放課後志木っ子タイム（学童保育クラブ）運営委託（令和 9 年度分）について、1 億 3, 1 1 0 万円という 2 年契約の中で、スタッフの人件費、人数増の状況はどの質疑があり、執行部より、令和 8 年度の契約額と比較して 2 年間で約 1, 7 4 9 万円の増額、令和 8 年度 1 4 人に対し、令和 9 年度、1 0 年度ともに 1 6 人分の人件費としているとの答弁がありました。

また委員より、業者選定については指名委員会に諮ってどのように決めていくのかとの質疑があり、執行部より、従来はプロポーザル方式で実施してきた。業者からの提案も含め、仕様に沿った業者を選定委員会で選んでいくとの答弁がありました。

次に、第 5 0 号議案 令和 8 年度志木市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について

ご報告いたします。

委員より、介護報酬改定に伴う介護保険システム改修に係る経費は、従来全額国庫負担であったが、令和8年度についてはなぜ全額市の一般会計からの負担なのか。国に意見を挙げる機会はあるか。また、今回、食費・居住費を引き上げることだが、その要因について、どの程度の引上げになるのかとの質疑があり、執行部より、全額市の負担というのは今までほとんどなかったが、今のところ国庫補助金が入る予定はなく、その理由も明らかにされていない。国に直接言える機会はないが、県への要望事項には可能な限り挙げていっている。食費・居住費の引上げの要因については、昨今の物価高、燃料費の高騰等によるもので、食費については1日30円から60円、居住費については1日100円上がる予定となっているとの答弁がありました。

以上で質疑を終了し、採決を行った結果、第54号議案、第49号議案及び第50号議案については、いずれも総員をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。